

経済指標ウォッチャー

## 2021年10月米国雇用統計 市場予想を上回る良好な結果に

### 今後も雇用環境の改善が継続することが想定される

#### 米国雇用統計とは？

米国の雇用情勢を調査した統計で、米国労働省が公表。米国雇用統計は速報性が高く、原則として毎月第1金曜日に公表される。

米国の金融政策を見通すうえで、雇用関連指標の代表である雇用統計の重要度は高く、投資家の関心が集まる経済指標。

#### 10月の雇用統計は良好な雇用環境が示される

11月5日に米国労働省が公表した10月の雇用統計は、非農業部門雇用者数が前月比53.1万人増と市場予想の同45.0万人増を上回る結果となりました。失業率は4.6%(前月:4.8%)と0.2ポイント改善しました(図表1)。9月の非農業部門雇用者数も速報値の同19.4万人増から同31.2万人増に上方修正されており、雇用環境の改善が進んでいることを示す結果となりました。

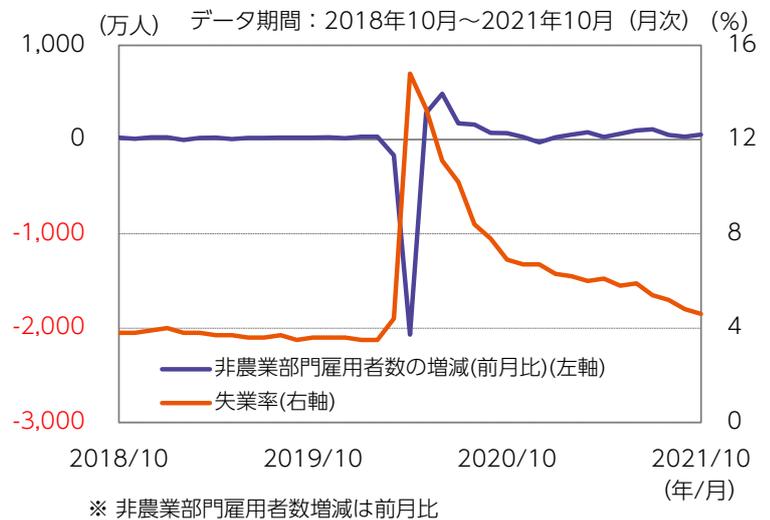
感染力の強いデルタ株まん延の影響が薄れつつあるとみられ、娯楽・宿泊業が同16.4万人増となるなど民間部門が同60.4万人増と大きく増加しました。

#### 労働市場に労働者が戻ってくるかに注目

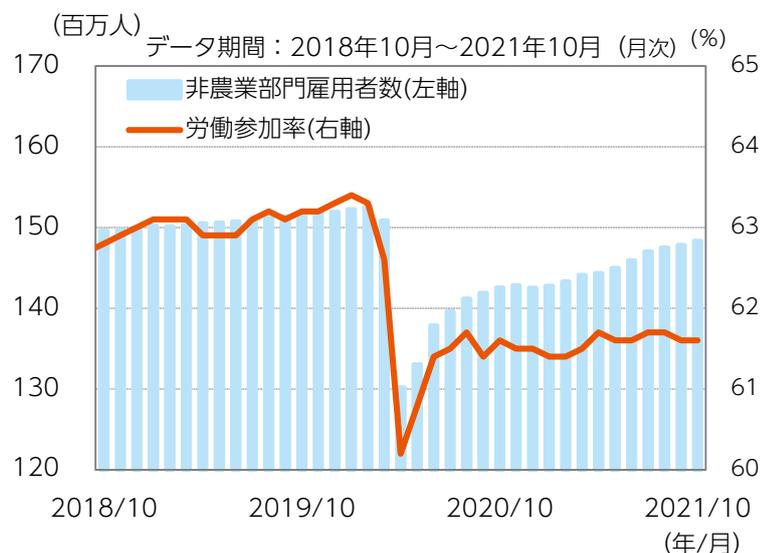
非農業部門雇用者数は“コロナ前”(2020年2月)と比較して約420万人少ない水準(2020年2月比で97.2%)まで回復してきました(図表2)。一方で、16歳以上の人口に占める労働力人口を示す労働参加率は61.6%と“コロナ前”と比べると1%以上低い水準にあり、足元では横ばい圏での推移となっています。

FRB(米連邦準備制度理事会)は労働参加率が上昇していない(労働市場に戻っていない人が多数いる)ことなどを理由に完全雇用ではないとの判断を継続しています。しかし、労働者不足を背景に平均時給が引き上げられる傾向にあることや失業保険の上乗せ給付が9月に打ち切られたことなどから、労働市場に労働者が戻ることが想定されます。一方で、民間企業に対するワクチン接種義務化の議論もあります。全米地区連銀報告ではワクチン接種を拒んで離職した労働者がいることが報告されています。仮に、接種が義務化された場合には、離職者が増加し、労働者不足が続くことも考えられます。

図表1：非農業部門雇用者数の増減と失業率



図表2：非農業部門雇用者数と労働参加率



出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506  
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）  
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>